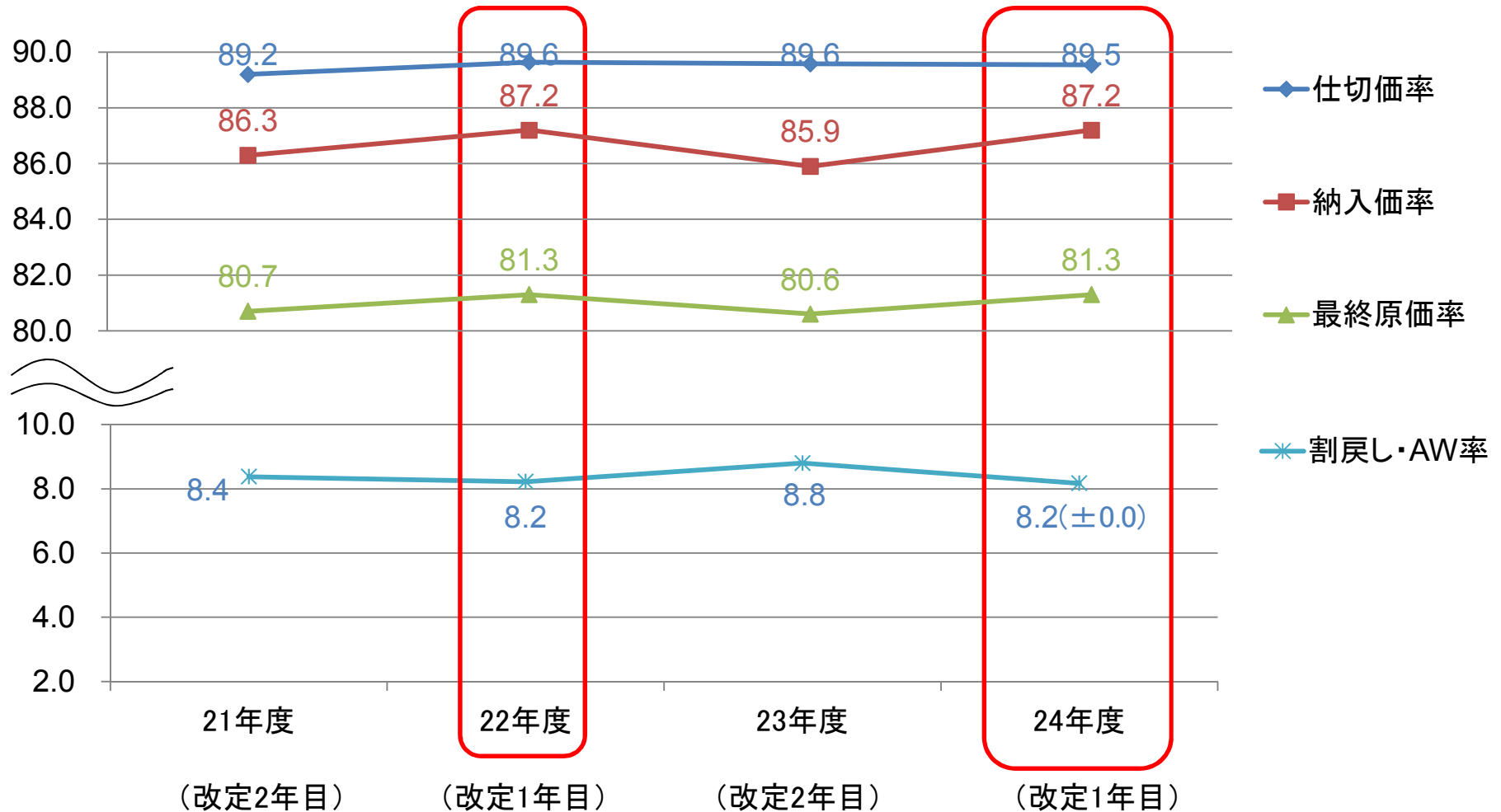


平成24年度の取組

平成25年6月27日
厚生労働省

各種水準の推移

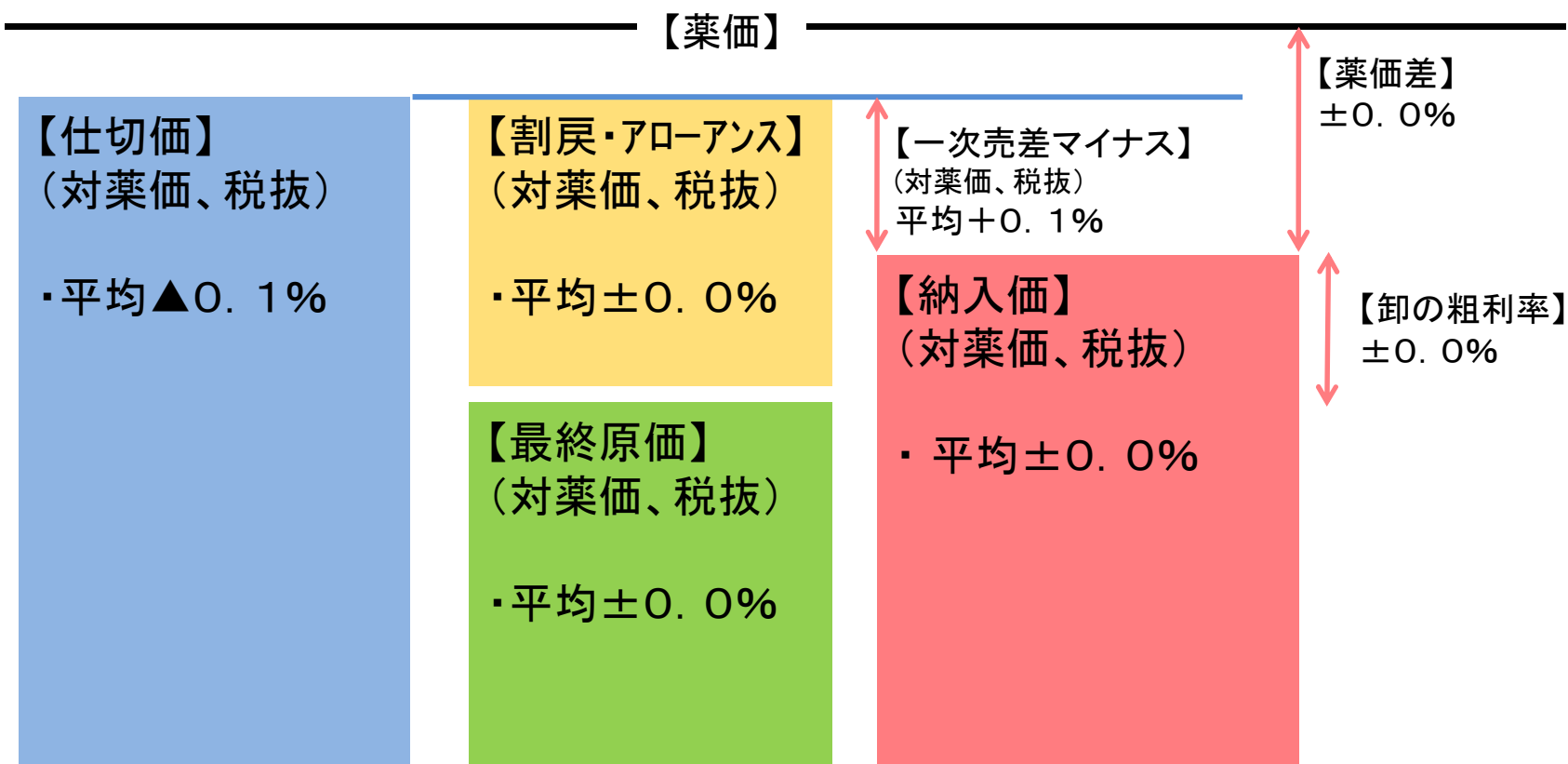


グラフの数値は、薬価を100としたときの仕切価等の水準(%)。

データ：大手5卸売業者ごとにそれぞれの取扱全品目の加重平均値を算出し、さらに、その5つの算出値を単純平均した値

22年度と24年度の各種水準の比較

- 仕切価は若干下落。割戻・アローアンス、最終原価は同等。
- 納入価は同等。一次売差マイナスは若干縮小。



データ：大手5卸売業者ごとにそれぞれの取扱全品目の加重平均値を算出し、さらに、その5つの算出値を単純平均した値

* 仕切価等の変動は、薬価を100%としたときの仕切価等の水準の22年度と24年度の変化幅を表示

総価取引の状況

■ 単品単価取引は順調に増加し、大手医療機関、薬局において6割まで拡大。

